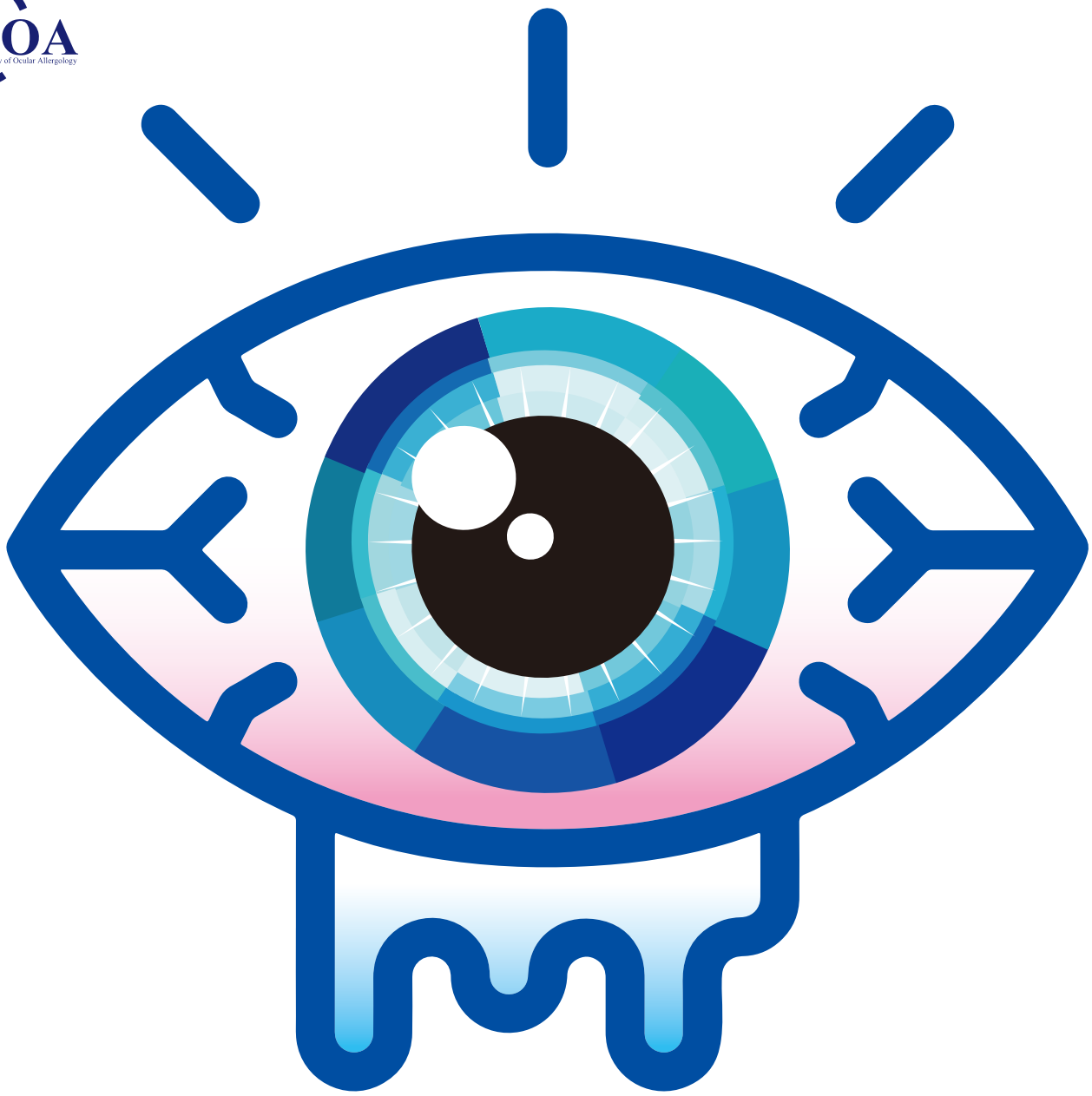
JSOA
Japanese Society of Ocular Allergology

今、眼アレルギー研究にできること



The 8th Annual Meeting of Japanese Society of Ocular Allergology

第8回 日本眼科アレルギー学会 学術集会

プログラム・抄録集

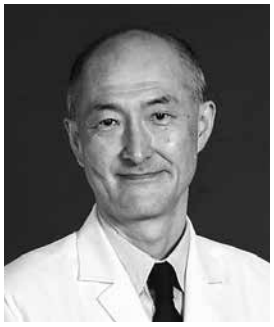
会期 2025年9月27日(土)・28日(日)

会場 御茶ノ水ソラシティ カンファレンスセンター

会長 松田　彰（日本大学医学部附属板橋病院眼科）

第8回 日本眼科アレルギー学会学術集会

ご　挨　拶



会 長　**松田 彰**
日本大学医学部附属板橋病院 眼科

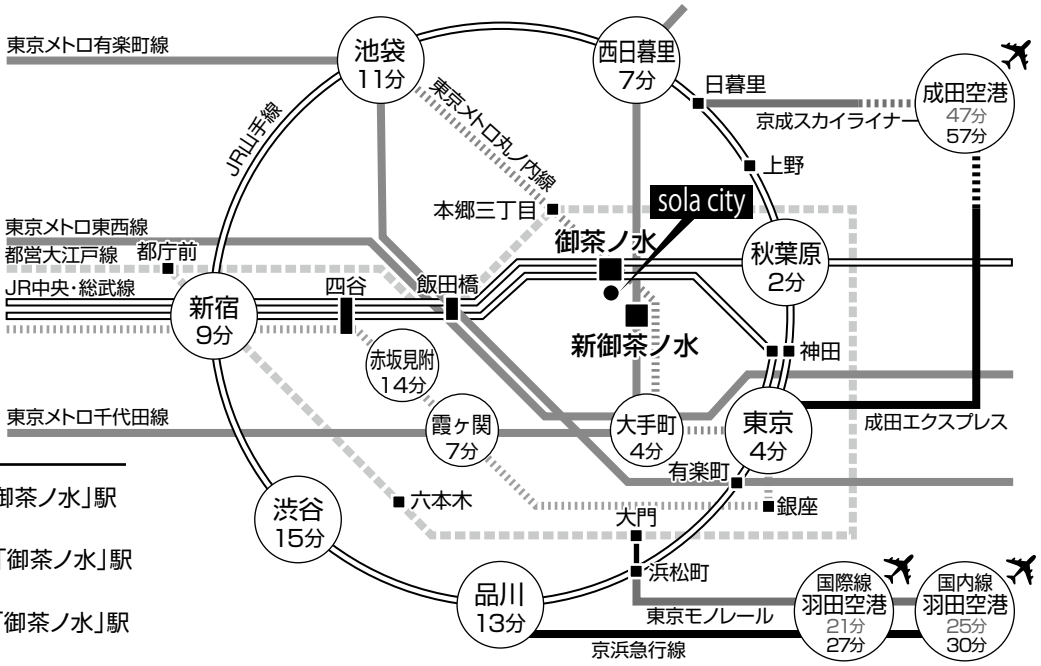
第8回眼科アレルギー学会は、‘今、眼アレルギー研究にできること’をメインテーマに開催させていただきます。眼科アレルギー学会が扱う疾患はアレルギー性角結膜炎のみならず、アトピー性皮膚炎に合併する一連の疾患群（アトピー白内障、アトピー網膜剥離、アトピー緑内障、アトピー眼瞼炎）、眼周囲の接触性皮膚炎、デュピクセント投与に伴う結膜炎など多岐にわたります。そのような疾患に罹患している患者さんに対し、良い医療を提供するためには、眼科における他のサブスペシャリティとの協力、アレルギー診療に関連する内科・小児科・皮膚科・耳鼻科との協力が欠かせません。

生物製剤、舌下免疫療法の導入など、近年アレルギーの診療は急速に進化しています。眼科アレルギーの領域でも、それらの進化に対応すべく病態研究を推進する必要があります。例えばアトピー性皮膚炎の治療のために生物製剤を使用する機会が増えており、眼科から患者さんの治療をお願いするケース、逆に皮膚科の先生から対診を依頼されることもあります。アレルギーの根本治療とも言うべき、舌下免疫療法も耳鼻科領域を中心に我が国でも実施例が増えていますが、眼病変における意義の評価はまだこれからです。今回の学会では、眼科アレルギー研究の現状を踏まえ、今できること、そして今後の夢を活発に議論できる学術集会にしたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

会場アクセス

会場：**御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター** 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4丁目6

アクセスマップ



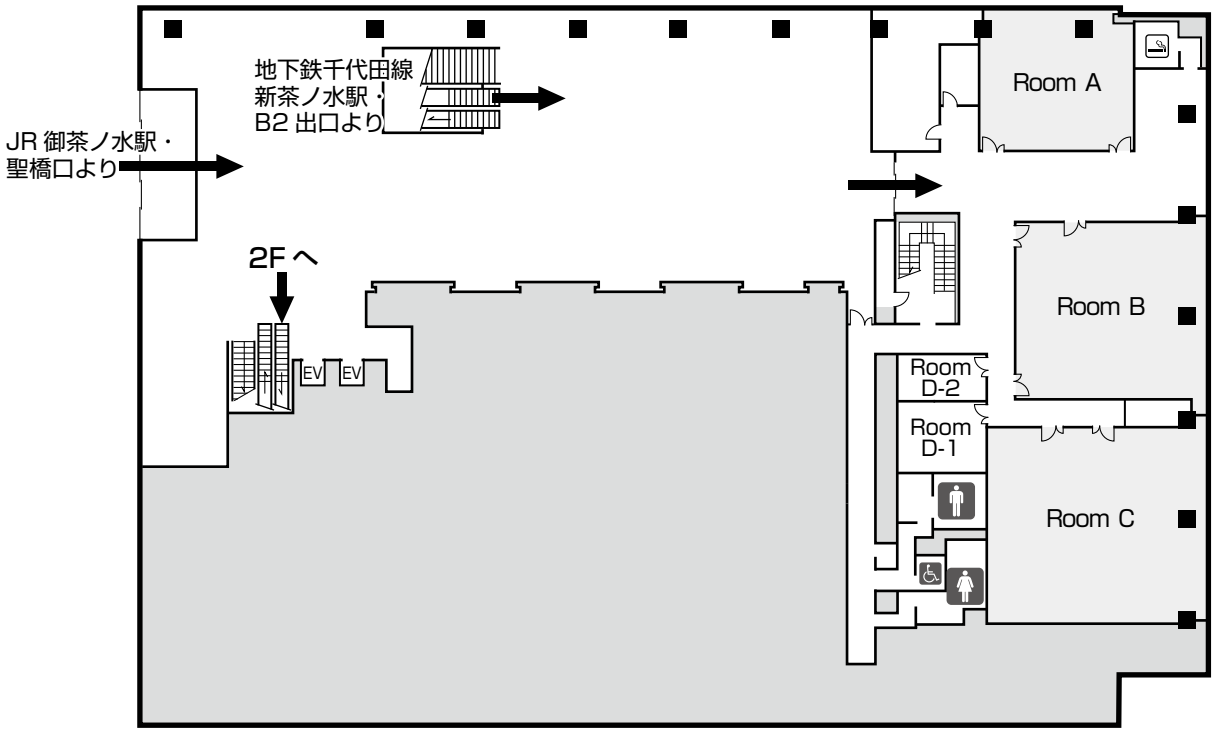
◆交通

- JR中央線・総武線「御茶ノ水」駅
  聖橋口から徒歩1分
- 東京メトロ千代田線「御茶ノ水」駅
  B2出口【直結】
- 東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水」駅
  出口1から徒歩4分

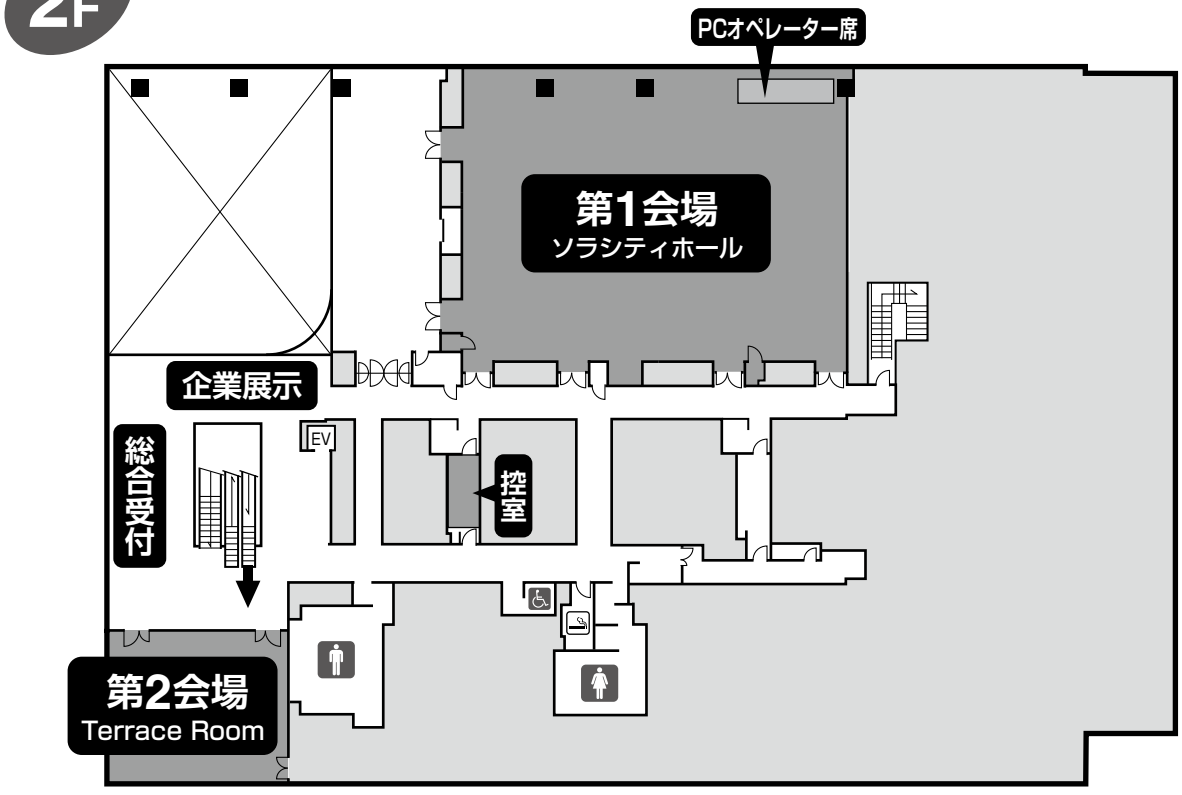


会場案内図

1F


地下鉄千代田線
新茶ノ水駅・
B2 出口より
JR 御茶ノ水駅・
聖橋口より
2F へ
EV
EV
Room A
Room B
Room D-2
Room D-1
Room C

2F


PCオペレーター席
第1会場
ソラシティホール
企業展示
総合受付
EV
控室
第2会場
Terrace Room

参加者へのご案内

1. 会期・開催方法について

会　　期：2025年9月27日（土）・28日（日）

会　　場：御茶ノ水ソラシティ カンファレンスセンター
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4丁目6

オンデマンド配信期間：2025年10月16日（木）～11月14日（金）
※詳細はHPとご案内メールをご覧ください。

2. 参加登録

学会HPよりお申し込みください。

前期参加登録：締め切りました。

後期参加登録：8月26日（火）～9月19日（金）13:00まで

〈9月19日までに参加登録をされた方〉

会期前にネームカード、プログラム・抄録集をお送りします。

① 当日会場にお越しになる場合

- 会場での参加登録受付の必要はありません。
- ネームカード、抄録集を忘れずにご持参ください。ネームカードに所属・名前を記入のうえ、会期中は必ずご着用をお願いします。ネームカードホルダーは受付にご用意いたします。
- 抄録集を追加でご購入をご希望の場合は、受付にて1部2,000円にて販売いたします。

② オンデマンド配信をご視聴になる場合

参加登録をされた方には、オンデマンド配信の視聴方法についてメールでご案内いたします。詳細はHPに掲載いたしますのでご覧ください。

〈参加登録がお済みでない方〉

① 当日会場で申し込まれる場合

総合受付にてご案内いたします。

② オンデマンド配信を視聴される方

後期参加登録期間（9月19日（金）13:00まで）に申し込みをされなかった方は、会期終了後にHPよりお申し込みください。オンデマンド配信期間中まで申し込みが可能です。

【参加費】※後期参加登録（当日参加／オンデマンド配信視聴共通）

区　分	登 録 費
会　員（医師・企業研究員）	12,000円（不課税）
非会員（医師・企業研究員）	15,000円（内税1,364円）
初期臨床研修医・学生	5,000円（内税455円）
メディカルスタッフ※1	5,000円（内税455円）

※1　医師以外（初期臨床研修医・メディカルスタッフ・学生）の方は、所属長の証明が必要となります。学会ホームページ（https://jsoa.jp/8th/）よりダウンロードし、必要事項を記入の上、当日持参してください。なお、所属長による身分証明ができない視能訓練士については、受付で会員証を提示してください。

3. 参加に際しての注意・ご案内

- 第8回日本眼科アレルギー学会学術集会プログラム・抄録の無断転載および複製、ならびに会場内における録音・撮影・録画は公式プレスを除き、いかなる場合も禁止しており、固くお断りいたします。
- オンデマンド配信の動画・スライド・画像等に関して、ビデオ撮影・録音・写真撮影（スクリーンショットを含む）は固く禁じます。
- 非常事態の対応について
  台風・地震などの影響で当会の開催が危ぶまれる場合には、逐次、学会 HP に情報を掲載いたします。なお、非常事態により当会が一部、あるいは全て中止となった場合には、本誌の発行をもちまして、開催と代えさせて頂きたく存じます。参加費の返金はいたしかねますので、ご了承くださいますようお願いいたします。

4. 単位について

1）日本眼科学会専門医単位

新専門医制度に基づき、下記の単位が取得できます。

c）眼科領域講習単位（聴講した講演ごとに付与される単位）

d）学術業績・診療以外の活動実績（学会出席に対して付与される単位）

c）眼科領域講習単位（認定事業番号 30259）

●対象プログラム

	対象プログラム	取得単位		
9月27日（土）	シンポジウム1	0.5単位	（現地参加）	最大　1.5単位
	教育講演	1.0単位	（オンデマンド配信）	最大　0.5単位※1
9月28日（日）	会長講演	0.5単位	（現地参加）	最大　1.0単位※2
	シンポジウム2	0.5単位	（オンデマンド配信）	最大　0.5単位
	CAI シンポジウム	0.5単位		

※1 教育講演のオンデマンド配信は一部となるため、単位の付与はありません。

※2 プログラムの時間が重複している場合は、単位が取得できるのはいずれか一方となります。

【注意事項】

①現地参加者は、単位対象プログラム毎に単位受付が必要です。単位の対象となるプログラム会場入口に単位受付デスクを設置し、入場時に単位受付を行います。必ず新しい専門医更新登録証（青・白色のカード）をお持ちください。

②セッション開始10分を過ぎると、単位が取得できませんのでご注意ください。単位を取得するプログラムは、開始から終了まで参加してください。

③オンデマンド視聴で単位を取得される場合は、対象セッションの視聴履歴によって単位が付与されます。単位を取得するプログラムは、最初から最後まで視聴してください。

④単位は　現地参加＞オンデマンド配信視聴の順に優先されます。同じプログラムに複数の開催形態で参加されても、単位は重複して取得できません。

⑤現地参加ですでにオンデマンド配信視聴の最大単位以上を取得している場合、オンデマンド視聴の単位は加算されません。取得単位についての詳細は HP でご確認ください。

⑥オンデマンド配信の視聴については、2025年4月1日～9月30日までの WEB 出席上限5単位の対象となります。

d）学術業績・診療以外の活動実績（学会出席単位）

〈当日現地で参加される方〉

以下の場合に単位が取得できます。

①d）学会出席単位受付デスク（2F 総合受付）で単位受付をした場合

②c）眼科領域講習単位を取得した場合※

※単位は自動で加算されますので、d）学会出席単位受付用デスクでの受付は不要です。

受付場所：御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター 2F 受付

受付日時：9月27日（土） 9：45～17：50
9月28日（日） 8：00～14：00

〈オンデマンド配信を視聴される方〉

c）眼科領域講習単位対象プログラム、優秀賞受賞講演、一般口演を視聴した場合に単位が取得できます。

【注意事項】

①d）学術業績・診療以外の活動実績の学会出席単位は1日ごとの単位付与ではありません。出席日数に関わらず学会に出席されることにより0.5単位が付与されます。

②学会当日に現地参加で学会出席単位を取得されている場合、オンデマンド視聴の単位は加算されません。

③以下の講演は、オンデマンド配信をご視聴いただいても、単位付与対象とはなりませんので、ご注意ください。
共催セミナー（モーニングセミナー、ランチョンセミナー、アフタヌーンセミナー）

5. 開催についての問い合わせ・学会入会申込み

日本眼科アレルギー学会の会則により、本会での発表者（筆頭演者）は学会員に限ります。入会の申込みについては、下記にお問合わせください。

日本眼科アレルギー学会事務局
スタッフルームタケムラ（有）内
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-4-7
TEL：03-5287-3801 FAX：03-5287-3802
E-mail：joas_sec@staffroom.jp

次回学術集会のお知らせ

第9回日本眼科アレルギー学会学術集会は、「Tetra academic congress in Yokohama 2026」として、日本眼炎症学会、日本眼感染症学会、日本涙道涙液学会と4学会合同で開催されます。

Tetra academic congress in Yokohama 2026

会 期 ： 2026年7月31日（金）~8月2日（日）

会 場 ： パシフィコ横浜 ノース

第9回日本眼科アレルギー学会学術集会

会 期 ： 2026年8月1日（土）~8月2日（日）

会 長 ： 海老原 伸行（順天堂大学医学部附属浦安病院 眼科）

講 演 規 定

【オーガナイザー・座長の方へ】

- ご担当セッション開始15分前までに、各会場内の次座長席にお越しください。
- 時間内でセッションを進行していただきますよう、円滑な進行にご協力をお願いいたします。

【口演者の方へ】

発表形式

口演でのご発表は、PC プレゼンテーションのみとなります。スライドやビデオ（DVD 含む）による発表はできませんのでご注意ください。

利益相反（conflict of interest）について

共催セミナーを含むすべての発表に関し、講演時の2枚目のスライドまたはポスター末尾に利益相反公表基準の有無を必ず記載してください。

演者全員が公表の対象に該当しない場合は、「利益相反公表基準に該当なし」と記載してください。該当ありの場合には、筆頭演者名、共同演者名、カテゴリーと企業名を明示してください。（記載例：【利益相反公表基準：該当】有　演者名【F】○○製薬【F】○○会社【I】○○製薬）

利益相反に関する詳細については、日本眼科学会ホームページ内の倫理委員会頁「日本眼科学会利益相反に関する基準（https://www.nichigan.or.jp/Portals/0/resources/about/conflict.pdf）」にてご確認ください。

データの受付

- **PC 受付場所**：2F 各会場前方左側 PC オペレーター席

発表者は発表開始30分前までに、ご講演される会場の PC オペレータ席まで講演データをご持参ください。PC 本体持込の場合も、動作確認のため必ずお立ち寄りください。

発表時間

- **会長講演、シンポジウム1、シンポジウム2、CAI シンポジウム、教育講演、優秀賞受賞講演、共催セミナー**：事前にお知らせしましたご案内の通りです。
- **一般演題（口演）**：発表7分、討論3分（計10分）

※時間厳守でお願いいたします。

発表に関するご案内

各会場には、Windows10 PC、Microsoft Power Point 2021、解像度フル HD（1920 × 1080）を準備いたします。

	Windows	Macintosh
メディア持込	○	×
PC 本体持込	○	○
OS	Windows10	
データ形式	Power Point 2021	
動画ソフト	Windows Media Player	

〈メディア持込の場合の注意点〉

- データは CD-R または USB フラッシュメモリに保存してお持ちください。
- PC 受付では、ウイルスセキュリティを最新に更新し、万全を期しておりますが、ウイルスに定義されていない未知のウイルスに感染する場合がございます。会場システムへのウイルス感染予防のため、事前にメディアのウイルスチェックを行っておいてください。また、可能なかぎり発表データのみを保存した CD-R または USB フラッシュメモリをご持参ください。
- ファイルは、Microsoft PowerPoint 2021 のバージョンで作成してください。文字化けやレイアウトのずれを防ぐため、OS 標準フォント（MS ゴシック、MS 明朝、Arial、Times、New Roman、Century 等）をご使用ください。
- ファイル名は「演題番号 _ 演者名」としてください。（例：LS1_ 眼アレ太郎）
- 動画は、Windows Media Player で再生可能なものに限定致します。特殊な動画コーデックをご使用にならないようご注意ください。バックアップおよびトラブル対策の為、PC 本体もお持ちください。
- プレゼンテーションに他のデータ（静止画・動画・グラフ等）をリンクさせている場合は、必ずそのデータも一緒に保存し、作成した PC とは別の PC にて事前動作確認をお願いいたします。
- お預かりいたしましたデータは、学会終了後、責任を持って消去いたします。

〈PC 本体持込の場合の注意点〉

- Macintosh をご使用の場合は、PC 本体をお持ちください。
- プロジェクターのモニター端子は HDMI です。変換コネクタが必要な場合は、ご自身でお持ちください。
- AC アダプターを必ずお持ちください。
- PC 本体の液晶画面に動画や画像が表示されていても、外部に出力されない場合があります。講演データを作成された PC 本体と当日持参される PC 本体が別な場合は、特にご注意ください。

- スクリーンセーバー、省電力設定は事前に解除してください。
- PC 動作確認は、各会場 PC オペレーター席で行います。ご自身で発表開始30分前までに、ご講演される会場の PC オペレーター席まで PC をお持ちください。発表終了後、PC オペレーター席にてご返却いたします。

  PC オペレーター席：第1会場 前方左側

- 会場にて用意したプロジェクターと接続できない場合に備え、バックアップ用のデータ（CD-R または USB フラッシュメモリ）をご持参される事をお勧めいたします。

1日目 2025年 9月 27日 土

	第 1 会 場 ソラシティホール	第 2 会 場 Terrace Room
10:00		
10:45～10:50	開　会　式	
10:50～12:00	領域 シンポジウム1 眼瞼炎の治療戦略 S1-1～S1-2 座長：藤島　浩（鶴見大・藤島眼科医院） 南場 研一（北海道大）	
11:00		
12:00		
12:10～13:10	ランチョンセミナー1 かゆみのない世界の実現に向けて ―他科連携の重要性― 座長：松田　彰（日本大学） 共催：参天製薬株式会社	
13:00		
13:15～13:30	総　会	
13:35～15:35	領域 教育講演 眼アレルギー研究の最先端 座長：松田　彰（日本大）	
14:00		
15:00		
15:45～16:45	アフタヌーンセミナー オキュラーサーフェスの変化を紐解く ～その原因は?～ 座長：松田　彰（日本大学） 共催：千寿製薬株式会社	
16:00		
16:50～17:50	一般口演1 基礎研究 疫学 O1-01～O1-06 座長：内尾 英一（福岡国際医療福祉大） 三村 達哉（鶴見大）	
17:00		
18:00		

2日目 2025年9月28日(日)

	第1会場 ソラシティホール	第2会場 Terrace Room
7:00		
7:40～8:10	モーニングセミナー 近未来の眼科アレルギー診療に向けて 座長：松田　彰（日本大） 日本眼科アレルギー学会 企画	
8:00		
8:10～8:50	一般口演2 近未来のアレルギー診療 O2-01～O2-04 座長：宮﨑　大（鳥取大）・角　環（高知大）	
9:00		
9:00～10:00	領域 会長講演 今、眼アレルギー研究にできること 演者：松田　彰（日本大） 座長：海老原 伸行（順天大・浦安）	
10:00		
10:00～10:40	一般口演3 臨床シリーズ O3-01～O3-04 座長：福田　憲（高知大）	10:00～11:10 領域 CAI シンポジウム 眼科診療における 診療科間連携と CAI の役割 CAI-1～CAI-4 座長：庄司　純（日本大・板橋）
10:50～11:50	領域 シンポジウム2 眼アレルギーの臨床のために S2-1～S2-3 座長：堀　裕一（東邦大）	
11:00		
12:00		
12:00～13:00	ランチョンセミナー2 皮膚科医と考えるアトピー性皮膚炎治療薬関連結膜炎 座長：片岡 葉子（大阪はびきの医療センター） 海老原 伸行（順天大・浦安） 共催：サノフィ株式会社	
13:00		
13:10～14:10	一般口演4 エピナスチン・臨床 O4-01～O4-06 座長：高村 悦子（小野眼科） 深川 和己（両国眼科クリニック）	
14:00		
14:10～14:45	優秀賞受賞講演 座長：海老原 伸行（順天大・浦安）	
14:45～	閉　会　式	
15:00		

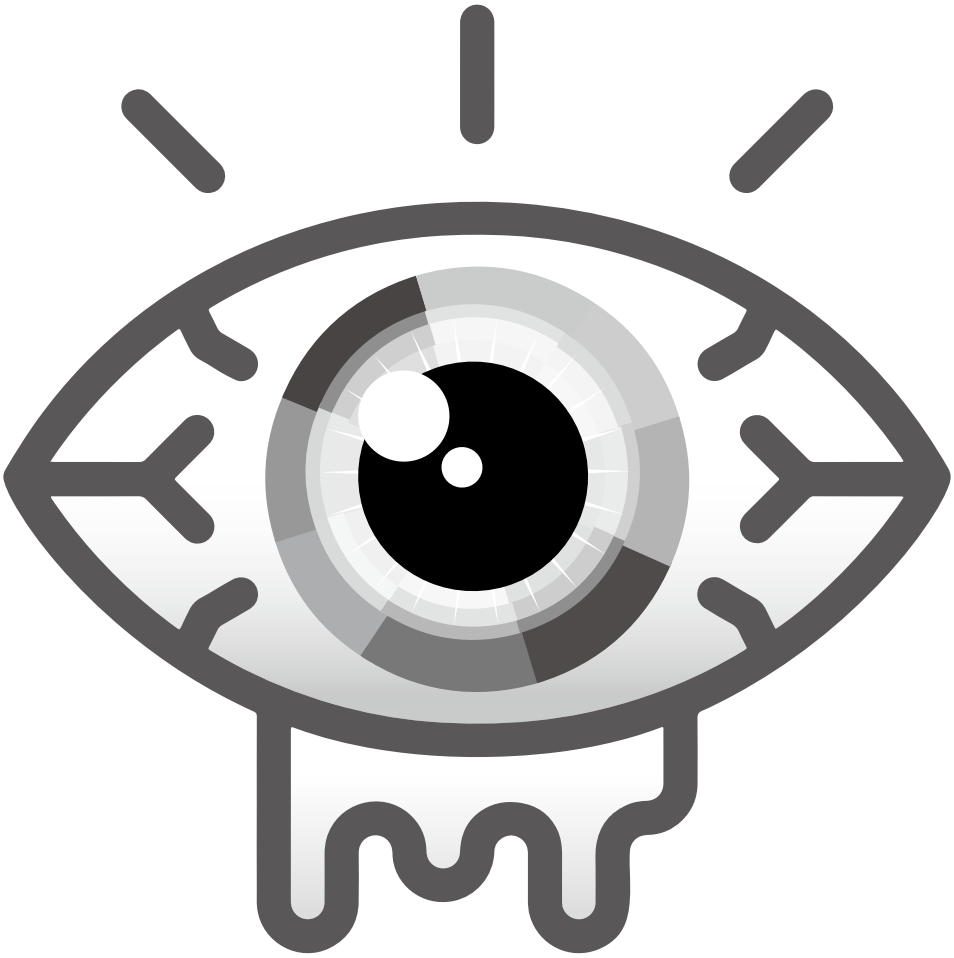
領域 眼科領域講習単位取得対象プログラム

ショートタイトル一覧

演題番号	タイトル	演者（所属）	頁
会長講演　28日（日） 9：00～10：00　第1会場		座長：海老原 伸行（順天大・浦安）	
	眼アレルギー研究にできること	松田 彰（日本大）	16
教育講演　27日（土） 13：35～15：35　第1会場 ［ 眼アレルギー研究の最先端 ］		座長：松田 彰（日本大）	
EL-1	「組織炎症記憶」と眼アレルギー	平原 潔（千葉大大学院 医学研究院 免疫発生学）	18
EL-2	眼アレルギーと杯細胞	安藤 智暁（順天大大学院 医学研究科 アトピー疾患研究センター）	19
EL-3	眼アレルギーにおけるペリオスチンの機能解析と創薬の試み	布村 聡（佐賀大医学部 分子生命科学講座 分子医化学分野）	20
EL-4	眼の痒みの行動評価と伝達機構	高浪 景子（奈良女子大研究院生活環境科学系 生活健康学領域）	21
シンポジウム1　27日（土） 10：50～12：00　第1会場 ［ 眼瞼炎の治療戦略 ］		座長：藤島 浩（鶴見大／藤島眼科医院） 南場 研一（北海道大）	
S1-1	アレルギー疾患と眼瞼炎	庄司 純（日本大・板橋）	24
S1-2	皮膚科から見た眼瞼炎の診断と治療	五十嵐 敦之（医療法人桜仁会 いがらし皮膚科東五反田）	25
シンポジウム2　28日（日） 10：50～11：50　第1会場 ［ 眼アレルギーの臨床のために ］		座長：堀 裕一（東邦大）	
S2-1	眼科医が行う舌下免疫療法	小林 加苗（春日駅前こばやし眼科）	28
S2-2	アレルギーと瞼の関わり	洲之内 千尋（日本大）	29
S2-3	アレルギー専門医を目指そう！	福田 憲（高知大）	30
CAI シンポジウム　28日（日） 10：00～11：10　第2会場 ［ 眼科診療における診療科間連携と CAI の役割 ］		座長：庄司 純（日本大・板橋）	
CAI-OP	Opening Remark	庄司 純（日本大・板橋）	32
CAI-1	アレルギー性結膜疾患の薬物治療	稲田 紀子（東松山市立市民病院）	33
CAI-2	眼アレルギーの服薬指導	石黒 奈緒（千葉愛友会記念病院／ 千葉大医学部附属病院 アレルギーセンター）	34
CAI-3	アトピー性皮膚炎のスキンケア	月野 純子（日本大・板橋）	35
CAI-4	当院での CAI 活動	臼井 奈緒美（東京慈恵会医科大附属第三病院）	36
優秀賞受賞講演　28日（日） 14：10～14：45　第1会場		座長：海老原 伸行（順天大・浦安）	
優秀賞	花粉の殻の刺激により形成される goblet cell-associated antigen passage（GAP）を介した抗原の取り込み	木村 芽以子（順天大・浦安）	38
優秀賞	WHO の VigiBase を用いたデュピルマブの眼関連副作用の解析	平井 恵理（関西労災病院／鳥取大）	39

演題番号	タイトル	演者（所属）	頁
一般口演1　27日（土）16：50～17：50　第1会場 [基礎研究 疫学]		座長：内尾 英一（福岡国際医療福祉大） 三村 達哉（鶴見大）	
O1-01	アレルギー性結膜炎患者の特徴	山名 泰生（山名眼科医院）	42
O1-02	IL-22起因性眼瞼結膜炎	安達 瑠美（日本大）	42
O1-03	花粉性結膜炎に対する黄砂の影響	三村 達哉（鶴見大）	43
O1-04	角膜線維芽細胞の eotaxin 産生	坂口 秀人（高知大）	43
O1-05	IL-4/IL-13と角膜上皮バリア	尾崎 俊介（高知大）	43
O1-06	GAP における物質輸送の経路	久米 泰治（順天大・浦安）	44
一般口演2　28日（日）8：10～8：50　第1会場 [近未来のアレルギー診療]		座長：宮﨑 大（鳥取大） 角 環（高知大）	
O2-01	涙液中総 IgE 抗体とサイトカイン	角 環（高知大）	45
O2-02	6歳児の涙液中総 IgE について	前田 優也（高知大）	45
O2-03	アレルギー性結膜炎データベース	永瀬 大輔（鳥取大）	46
O2-04	下眼瞼結膜の自動検出モデル	錦織 亨（順天大 データサイエンス）	46
一般口演3　28日（日）10：00～10：40　第1会場 [臨床シリーズ]		座長：福田 憲（高知大）	
O3-01	抗 IL-13抗体による結膜炎	岸本 達真（高知大）	47
O3-02	春季カタル治療の検討	井上 芽紅（日本大）	47
O3-03	アトピー性皮膚炎に伴う眼合併症	角野 真侑（高知大）	48
O3-04	潰瘍による角膜乱視の検討	大森 麻衣（日本大）	48
一般口演4　28日（日）13：10～14：10　第1会場 [エピナスチン・臨床]		座長：高村 悦子（小野眼科） 深川 和己（両国眼科クリニック）	
O4-01	エピナスチン眼瞼クリーム調査	福田 憲（高知大）	49
O4-02	エピナスチンクリーム実態調査	原 祐子（住友別子病院）	49
O4-03	眼瞼クリームと痒み /QOL の関連	田中 勇登（社会医療法人三栄会ツカザキ病院）	50
O4-04	エピナスチンクリームの効果	藤島 浩（鶴見大）	50
O4-05	ECRS に IgG4-RD を合併した一例	今村 和歌子（日本大・板橋）	50
O4-06	スマホアプリを用いた花粉症治療	梛野 健（順天大）	51

演題番号	タイトル	演者（所属）	頁
ランチョンセミナー1　27日（土）12：10～13：10　第1会場 ［ かゆみのない世界の実現に向けて ―他科連携の重要性― ］		座長：松田 彰（日本大） 共催：参天製薬株式会社	
LS1-1	眼科と他科診療で密接にかかわるアレルギー疾患の診断と治療・チーム医療について	角 環（高知大）	54
LS1-2	重症化ゼロを目指した花粉症治療戦略	岡野 光博（国際医療福祉大）	54
LS1-2	皮膚科と眼科の連携の重要性と アレジオン®眼瞼クリームの効果的な使用法	五十嵐 敦之（いがらし皮膚科東五反田）	54
アフタヌーンセミナー　27日（土）15：45～16：45　第1会場 ［ オキュラーサーフェスの変化を紐解く ～その原因は？～ ］		座長：松田 彰（日本大） 共催：千寿製薬株式会社	
AS-1	薬剤性アレルギーが原因の角結膜病変	池田 陽子（御池眼科池田クリニック）	55
AS-2	アレルギーが関与するオキュラーサーフェス疾患	山口 剛史（東京歯科大市川総合病院）	55
モーニングセミナー　28日（日）7：40～8：10　第1会場 ［ 近未来の眼科アレルギー診療に向けて ］		座長：松田 彰（日本大） 日本眼科アレルギー学会 企画	
MS-1	未来医療につなぐアレルギー疾患の疫学	角 環（高知大）	56
MS-2	デジタル時代のアレルギー疾患診療	宮﨑 大（鳥取大）	56
ランチョンセミナー2　28日（日）12：00～13：00　第1会場 ［ 皮膚科医と考えるアトピー性皮膚炎治療薬関連結膜炎 ］		座長：片岡 葉子（大阪はびきの医療センター） 海老原 伸行（順天大・浦安） 共催：サノフィ株式会社	
LS2-1	アトピー性皮膚炎治療薬デュピルマブの 臨床プロファイル：乳幼児から大人まで、 皮膚科医から見た連携の取り組み	葉山 惟大（日本大 皮膚科学系皮膚科学分野）	57
LS2-2	デュピルマブ投与時の結膜炎発症メカニズムと その管理、眼科・皮膚科の連携の取り組み	庄司 純（日本大・板橋）	57

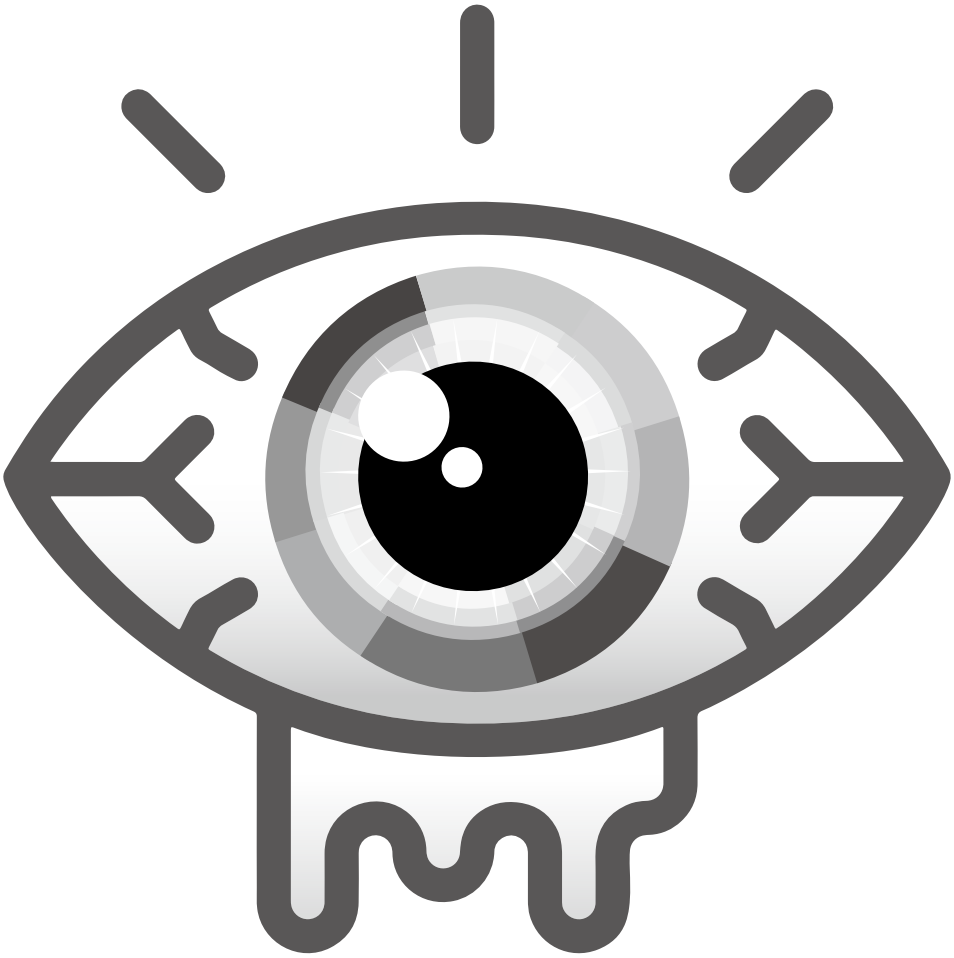


会長講演

座長：海老原 伸行（順天大・浦安）

今、眼アレルギー研究にできること

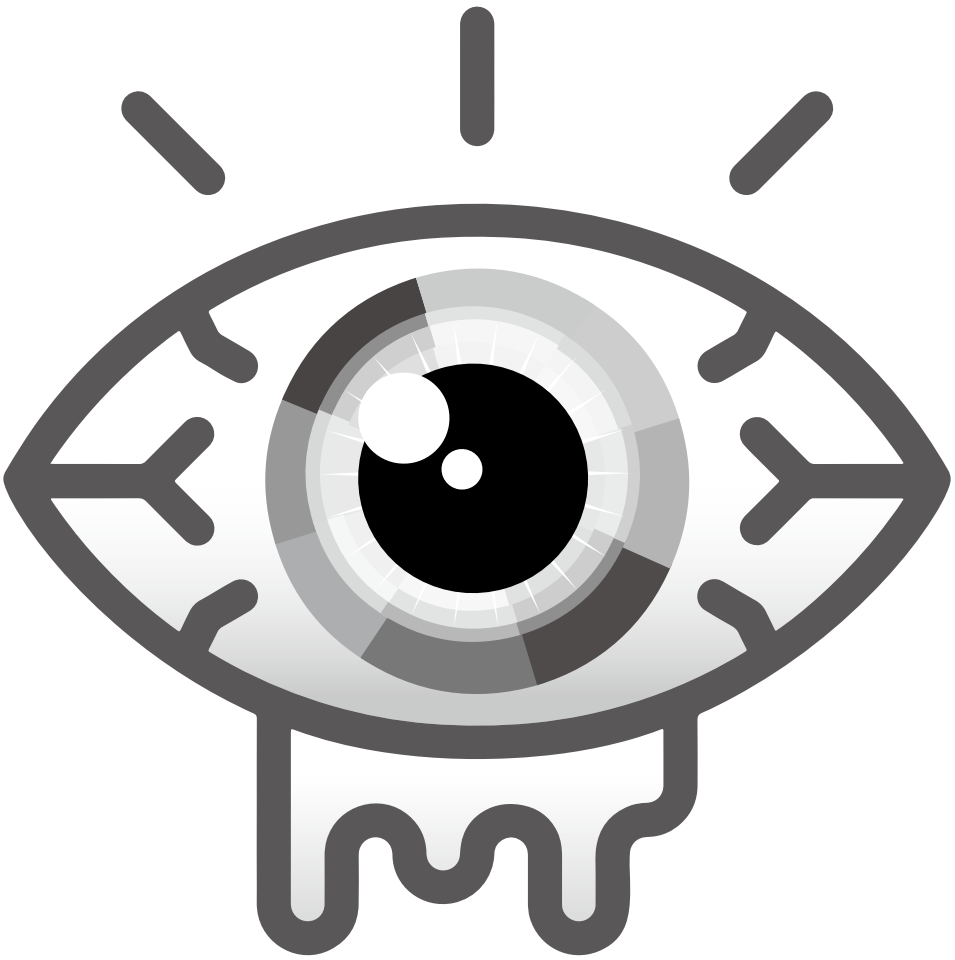
松田 彰（日本大）



教育講演

座長：松田 彰（日本大）

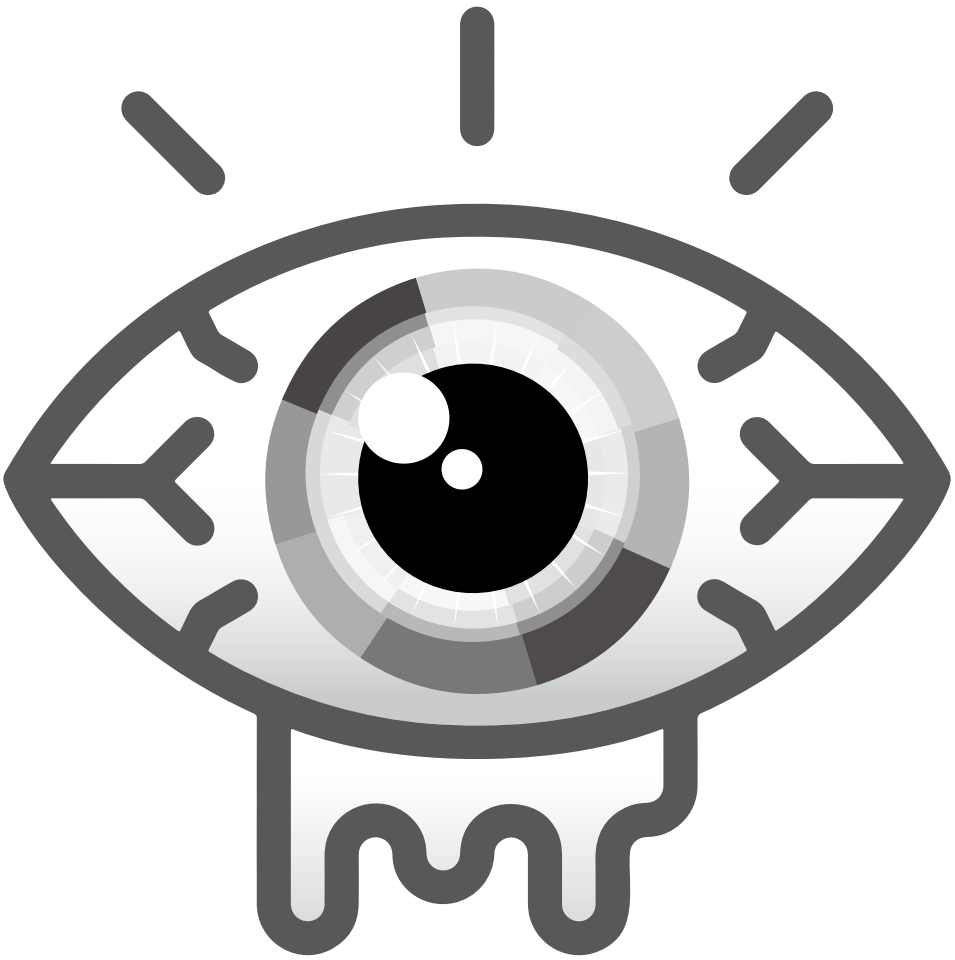
眼アレルギー研究の最先端



シンポジウム 1

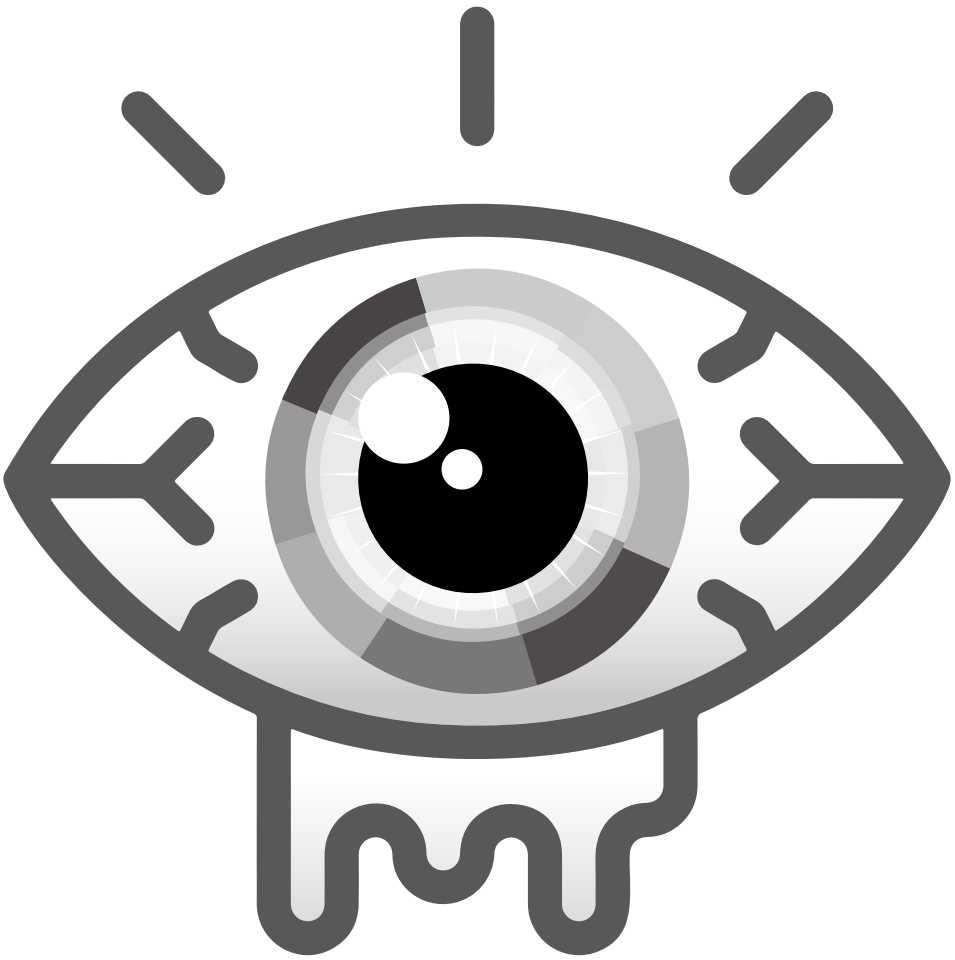
座長：藤島 浩（鶴見大／藤島眼科医院）
南場 研一（北海道大）

眼瞼炎の治療戦略



一般演題

一般口演



共催セミナー